

新聞

岩木山

発行者 拓光園グループ

総合施設長 工藤 敏夫

弘前市大字百沢字東岩木山2628

電話 0172-96-2331

編集 拓光園新聞係

新年ご挨拶



総合施設長

工藤 敏夫

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、輝かしい新年を迎えられたこととお喜び申し上げます。また、皆様のお力添えにより拓光園グループも、無事新しい年を迎えることができましたことを感謝申し上げます。

平成27年度、拓光園グループでは、利用される皆さんに安心して豊かな生活を送っていただくために、様々な取り組みを行ってきました。特に、いまだに発生している施設における虐待に対し、「虐待は絶対にあってはならない」という意識を職員間で改めて共有するために、虐待防止に関わる研修を、毎月行われる職員会議の中で集中的に行なってきました。虐待が起こる背景や利用者に対する接遇のあり方、「あずましい生活」とはどのような生活なのか等々、職員同士で話し合い、共有しあうということについては、今後も継続して行っていくこととしています。そして利用される皆さんが「拓光

園グループを利用して本当に良かった」と思って貰える施設であり続けるための努力を続けていきたいと思えます。

社会福祉事業の今後の動向を見通すのが難しい状況ではありますが、「制度がどうであろうと、我々の仕事は利用者の皆さんの幸せな生活を実現すること」であり、「利用者本位の支援を継続する」ことであるという基本を忘れることなく、今後も事業を進めていくこととしています。

平成28年も拓光園グループに対する変わらぬご指導、ご協力をお願い申し上げますとともに、今年1年が皆様にとって最良の年となることを願い、新年を迎えてのご挨拶とさせていただきます。本年もよろしくお願い申し上げます。

クリスマスプレゼント

昨年末、いつもお世話になっている「さくら交通」様「マックスバリュー岩木店」様から利用者の皆さんにたくさんのお菓子のプレゼントを頂きました。ありがとうございました。



拓光園祭

昨年11月28日、第33回拓光園祭が行われました。天気はあいにくの雨模様でしたが、利用者さんは雨雲を吹き飛ばすくらい元気な笑顔で当日を迎えました。

午前の部では、職員と利用者の方々によるよさこいソーラン、2号館利用者の方々によるダンス発表、「たくろんバンド」による演奏、御家族の皆さんによるダンスが披露されました。どの出し物もととても迫力があり、特に「たくろんバンド」による素敵な演奏の数々に利用者の皆さんも目が離せない様子で、大いに盛り上がりました。



利用者さんも職員も真剣です!

体育館や各ユニットで御家族と一緒に豪華なお弁当を味わった後は、茶道体験コーナーでお茶を楽しんだり、即売コーナーで買い物をするなど、みなさん作品展示を楽しんでおりました。なかでも、ゲストとしてきてくれた「たか丸くん」と「にゃんごすたー」との記念撮影は大盛況で記念撮影を求める方が後を絶ちませんでした。

ご家族、地域の皆様のご協力のおかげで、今年の拓光園祭も成功を収めることが出来ました。ありがとうございました。

(生活支援員 成田 将也)



「たくろんバンド」の皆さん、
ありがとうございました!



たか丸くんとパシャリ!

菊と紅葉祭り

昨年10月23日、弘前公園にて行われた菊と紅葉祭りを見学に行きました。公園を美しく彩る様々な菊や紅葉に、利用者の皆さんも目を奪われていました。菊人形と記念撮影をした後は、ラグリーにてお弁当を食べました。豪華な食事を前に、利用者さんも満足げな様子でした。

昼食後はイオンタウン樋の口にて買い物時間を設けました。皆さんは真剣な表情で品物を吟味し、本やおやつなどを購入していました。買い物袋を抱え、笑顔で拓光園への帰路へ着きました。

園に戻ってきても利用者さんからは、綺麗な菊や紅葉の話や、買ってきた物の話など外出の話題が絶えず、秋の思い出の一つとなったようです。

(生活支援員 木村 聡章)



お正月行事

2016年のお正月、皆さんはどのように過ごしたでしょうか。拓光園では利用者さんと一緒にイベントを行っています。

1月1日には新年を祝い、希望する利用者さんと一緒に高照神社まで初詣へ行きました。冬の寒さの厳しい中ではありましたが、それぞれに自身の健康などを祈っていました。

また、1月2日には書初めを実施し、今年の抱負や干支の猿の字等を書き上げました。一筆毎に利用者さんの思いが伝わるような作品となりました。

拓光園では今後も季節を感じられる行事作りを行っています。

(生活支援員 千葉 健太郎)



～通所だより～



昨年10月19、20日に弘前城菊と紅葉祭りへ、22、23、26、27日にイオンモール柏へ食事外出に出掛けました。菊と紅葉祭りは天候にも恵まれ、秋晴れの中、思い思いに菊人形を眺めたり、散策したりしました。

22日からは生活介護事業所では初となるつがる市へ遠征しました。慣れない場所での食事だったので、館内に入れられない人や食べられない人がいるのではないかと心配もありましたが、そんな職員の心配を吹き飛ばすように皆さん笑顔で参加されていました。

当日にそれぞれメニューを決めていただこうとも思いましたが、混乱を避けるためにも事前にメニューを作成しご家族と一緒に考えて決めていただきました。フードコート内の様々なメニューから食べたい物を選ぶのは大変だったかもしれませんが、ご飯が目の前に運ばれるとみなさん夢中になって食べていました。中にはもっとほかにも食べたかった方や到着してから変更したいと言い出す方もいて、それらすべてを叶えることは出来ませんでした。皆さん大満足で終わることが出来たと思います。



これからも初めての場所や初めての体験を提供できるよう色々なイベントを考えて行こうと思っていますので、是非ご参加ください。また、行きたい場所ややってみたい事など希望がある方は職員の方までお知らせいただければ、出来るだけ実施していきたいと考えています。

(生活支援員 夏目 文)

ご逝去のお知らせ

昭和 56年より共に生活をしてきた福士賀津子さんが 11月9日にご逝去されましたことをご報告いたします。安らかにご永眠されますことを心よりお祈り申し上げます。

行事予定

- | | |
|------|---------|
| 2月8日 | 雪灯籠祭り見学 |
| 22日 | 保護者研修会 |
| 3月9日 | ぼたもち作り |

編集後記

新年明けましておめでとうございます。皆さんはいかがお過ごしでしょうか?拓光園新聞係は今年も園内での出来事を読者の皆様にお届けできるよう邁進していきたいと思っています。

今年もよろしお願いいたします。

新聞係一同